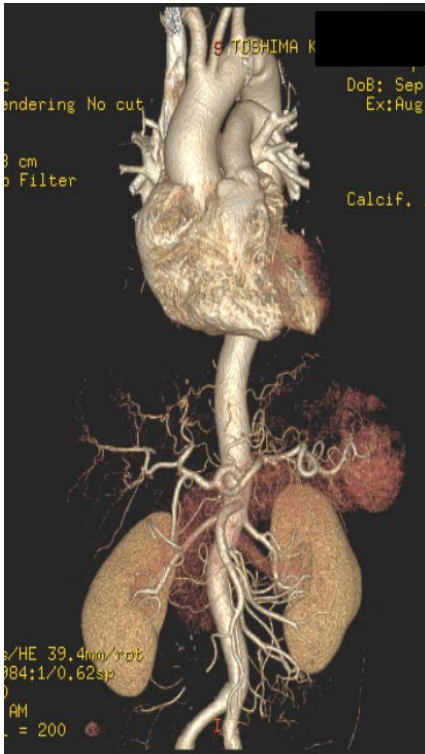


64列MDCT 血管の描出 その①

胸腹部AORTA3D画像



胸部ANGIO画像



下肢動脈ANGIO画像



- 本年7月に導入した64列MDCTは、4列では撮影できなかった広範囲のScanが可能になりました
- 左上3D画像は、45cmの範囲を7秒で撮影しています
造影剤の使用量は、造影剤注入後直ちに生食を後押しするダブルインジェクションにより80mlと少量の造影剤で広範囲の画像を描出できます
- 大動脈解離の診断には大変有効で、真腔と偽腔の範囲やエントリーの位置等がANGIO画像でより正確に描出できます
- 右上の下肢動脈ANGIO画像は、80cmの範囲を8秒で撮影しています
狭窄の位置・石灰化等の情報を短時間で得ることができます
- ◆ 造影剤使用時の注意 ◆
過去の造影剤で副作用が出現した方・気管支喘息の方・腎機能障害のある方などは造影検査はできません

《 現在、造影検査は火曜日・木曜日・金曜日の午前に行っています 》